



つなひろ ひろがる 子どもの救急

子どもの救急 ミニ講座

はじめまして！「つなひろ」第1号の新聞となります。
昨年度、岡崎市制100周年記念企画のチャレンジ100にて会ができあがり、
今年度も継続できることとなり、嬉しく思っています。
今年度もたくさんのお子さん&お母さんたちにお会いしながらみんなで
子どもの救急や医療について考えていきたいなっています。
皆様にお会いできることを楽しみにしております。

4月～6月の講座日程：テーマ「子どもの救急」
～けいれん・頭ぶった・何か飲み込んだ！
そんな時、どうしよう～

4月17日（月）六ツ美中保育園

5月17日（水）豊富第二保育園

6月28日（水）島坂保育園

地区子育て支援センター内

時間：13時30分～14時30分

お知らせ

つなひろスタッフ募集中

- ★一緒につなひろの活動に参加してくれる方
- ★今の小児医療の問題や今後の課題を一緒に考えてくれる方、
- ★医療者でも、現役ママたちでも、子育て応援隊の方など興味のあるかた大歓迎です。
- ★「小児救急講座をやってほしい！」という方、ぜひ一緒にやりましょう

みんなでつながって、広がって、子どもにとっての最善の医療を考えていきたいです。
興味のある方は、竜美ヶ丘小児科までご連絡ください。
(担当 野村)

「ハチミツ」と「ポツリヌス菌」

先日、生後6か月の男の子が蜂蜜入りの離乳食が原因でポツリヌス菌感染症で亡くなる報道がありました。ポツリヌス感染症での明らかな原因は蜂蜜です。1歳までは腸がこの菌をうまく処理できないため、蜂蜜は与えないでください。また、3歳までは生食はやめましょう。もう一つ、蜂蜜には「1歳未満の乳児には与えないでください」と注意書きがありました。蜂蜜に限らず、新しいものを始めるときは、食品に限らず注意書きに必ず目を通してください。大切なお子さんの命を守るために、知らなかったでは済まされない、大切なことを教えてくれた報道でした。